

開館時間・休館日・料金

	利用時間 Opening Hours	休館日 Closed	料金 / Tickets, Fees
・企画展 開館記念展 PART2 「素材と対話するアートとデザイン」 併設開催：国際北陸工芸サミット 「ワールド工芸100選」 (上記2展示の共通観覧券となります) 2017年11月16日(木)～2018年1月8日(祝・月) ・Special Exhibition opening exhibition part2 Art and Design, dialogue with materials International Hokuriku Kougei Summit: World Kougei 100 From November 16, 2017 to January 8, 2018	9:30～18:00 ※入館は17:30まで ※Admission until 17:30	・毎週水曜日(祝日除く) ・祝日の翌日 ・年末年始(12月29日～1月3日) ・企画展会期中の休館日: 11月22、29日 12月6、13、20、27日、 12月29日～1月3日 ・Wednesdays (Except national holidays) ・When Wednesday is a national holiday, closed on the following weekday. ・New Year's holidays (12/29～1/3) ・During Special Exhibition: November 22, 29, December 6, 13, 20, 27, 29 to January 3	※()内は20名以上の団体料金 ※For groups of 20 people or more, admission fees in () are applied. ・当日券 ———— [一般 ¥1,300 (¥1,000) ・大学生 ¥950 (¥750) ・前売券 ———— ・一般 ¥1,000 ※前売券は11月15日(水)まで発売します。(富山県美術館では14日まで。) ※コレクション展もご覧いただけます。 ・General ———— [・Adults ¥1,300 (¥1,000) ・University Students ¥950 (¥750) ・Advance ———— ・Adults ¥1,000 ※Advance tickets are available until November 15, 2017 ※Tickets for the special exhibitions also include admission to the collection exhibition.
コレクション展 Permanent Collection			・当日券 ———— [一般 ¥300 (¥240) ・大学生 ¥240 (¥150) ・General ———— [・Adults ¥300 (¥240) ・University Students ¥240 (¥150)
・TAD ギャラリー ビエンナーレ TOYAMA 2017 2017年9月24日(日)～12月2日(土) 県展新人賞2017展 前期：12月7日(木)～19日(火) 後期：2018年1月4日(木)～16日(火) ・TAD Gallery Biennale TOYAMA 2017 From September 24 to December 2, 2017	8:00～22:00 ※入館は21:30まで ※Admission until 21:30	・毎週水曜日(祝日除く)及び会期外 ・祝日の翌日 ・年末年始(12月29日～1月3日) ・Wednesdays (Except national holidays) ・When Wednesday is a national holiday, closed on the following weekday. ・New Year's holidays (12/29～1/3)	無料 Free
オノマトへの屋上 Onomatopoeia Rooftop			無料 Free
駐車場 Parking	8:00～22:30		最初の1時間320円 以降30分毎に110円加算 ※美術館及び公園利用の方、2時間無料 ※館内で認証を受けてください。 For the first 1 hour ¥320, thereafter ¥110 / 30 min. ※Visitors to the museum or the Kansui Park can park for FREE for the first two hours.

※次の方は、企画展・コレクション展とも観覧無料 ① 児童・生徒(小・中学生、高校生など) ② 学校教育、社会教育活動としての児童・生徒の引率者(観覧料免除申請書が必要です) ③ 各種手帳をお持ちの障がい者の方の観覧(付き添いは手帳をお持ちの方1人につき1名まで無料) ※70歳以上の方は、コレクション展が観覧無料 ※メンテナンスや展示替え作業等のため臨時休館する場合があります。 ※季節やイベント等に応じて、臨時開館や延長開館する場合があります。
 ※Free admission both to collection exhibitions and special exhibitions for the following visitors. ① Children, students (elementary, junior high or high school students, etc.) ② Persons escorting children/students for school activities or social activities. (Submission of admission free application is necessary.) ③ Disabled people with a physical disability certificate. ※For seniors (70 and above), admission to collection exhibitions is free. ※Please note that the Museum may be closed for maintenance or an exhibition change out. ※Opening hours and days of the Museum may be changed depending on seasons or events.

アクセス

- JR富山駅新幹線 改札口(富山駅南口)から・・・徒歩：約20分 / タクシー：約10分
 バス：7番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- あいの風とやま鉄道 改札口(富山駅北口)から・・・徒歩：約15分 / タクシー：約3分
 バス：1番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港より・・・タクシー：約20分(渋滞なし) ※約9km
- 北陸自動車道より・・・富山 I.C.から国道41号経由：約15分(渋滞なし)
 ※美術館の駐車場は(8:00～22:30)は限りがあり、土日や祝日等は混雑が予想されます。
 お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。
- From JR Toyama Station Shinkansen (Bullet Train) Ticket Gate
 By Walk : Approx. 20 min. / By Taxi : Approx. 10 min.
 By Chitetsu Bus : From bus stop number 7, get off at
 "Toyama-ken Bijutsukan-mae" (Toyama Prefectural Museum of Art and Design)
- From Ainokaze Toyama Railway Toyama Station (JR Toyama Station North Exit)
 By Walk : Approx. 15 min. / By Taxi : Approx. 3 min.
 By Chitetsu Bus : From bus stop number 1, get off at
 "Toyama-ken Bijutsukan-mae" (Toyama Prefectural Museum of Art and Design)
- From Toyama Airport By Taxi : Approx. 20 min. Approx. 9 km
- From Hokuriku Expressway Exit Get off the expressway at Toyama IC and take Route 41, 15-minute drive
 (when traffic is not heavy) (Please park at the Museum's parking lot.)



富山県美術館 / Toyama Prefectural Museum of Art and Design (TAD)

〒930-0806 富山県富山市木場町3-20 3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan TEL: 076-431-2711 FAX: 076-431-2712 http://www.tad-toyama.jp

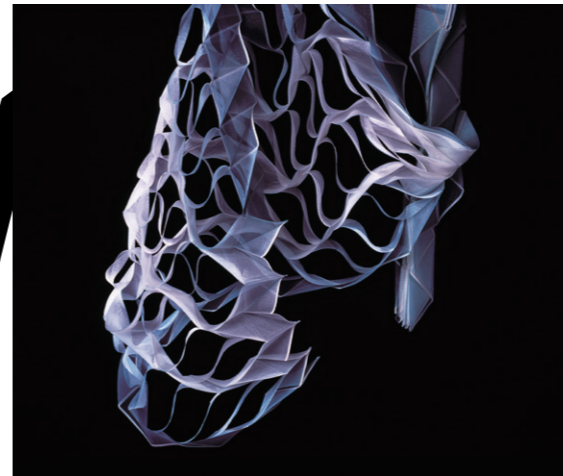


富山県美術館
アート＆デザイン



富山県美術館開館記念展 Part 2
**素材と対話する
 アートとデザイン**
 Art and Design,
 dialogue with materials

須藤裕子《たなばた》2004年 / 写真: Sue McNab



From November 16, 2017
 to January 8, 2018
 Opening Hours:
 9:30 a.m.—18:00 p.m.
 (Last admission is
 30 minutes before closing.)
 Exhibition Closed:
 November 22, 29,
 December 6, 13, 20, 27 and
 New Year holidays
 (December 29—January 3)

2017年11月16日(木)
 →2018年1月8日(祝・月)

併設開催：国際北陸工芸サミット「ワールド工芸100選」展
 開館時間 9:30～18:00(入館は17:30まで)
 休館日 水曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始(12/29～1/3)
 臨時閉館 11/24、12/24

南政宏(Masahiro Minami Design)《カイツブリ》2012年



富山県美術館開館記念展 Part 2

素材と対話するアートとデザイン

Art and Design, dialogue with materials

主催：富山県美術館、北日本新聞社、北日本放送

アーティストは創作の過程において、目指す表現や技術を発揮できるよう素材を選んできました。また、デザインのプロセスにおいても素材の選択は重要な要素であり、素材の選択には耐久性、適応性、コストが問われ、素材と加工技術の組み合わせで新しい価値が生まれます。モノを創作することにおいて素材と向き合い対話することは不可欠なものです。

本展では、木や金属から新素材まで、素材とその変容をテーマとした4つのセクションを通して、素材の魅力と素材に触発されて生まれるアートとデザインを紹介します。アルミ、木材、ガラスなど素材の魅力を生かした建築である、この富山県美術館で、素材との対話を通じたアートとデザインとの出会いを創出します。

併設開催：国際北陸工芸サミット「ワールド工芸100選」展（主催：富山県）

I アート×素材

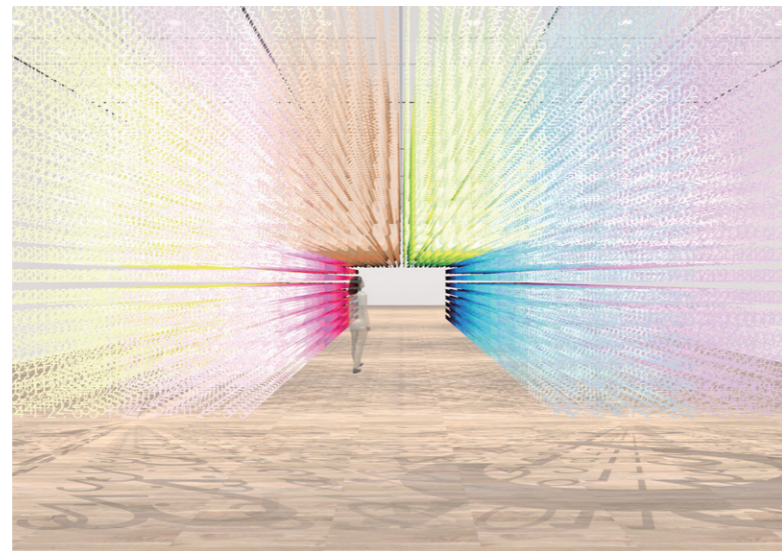
素材の世界観を来場者が体感できるインスタレーションを展示するとともに、素材の声を聞く現代美術家やデザイナーによる作品を通して、多様な素材の持つ魅力を伝えます。

- 1) emmanuelle moureaux (エマニュエル・ムロー) <<COLOR OF TIME>> (2017年 本展のための新作) ※画像はイメージです。
- 2) 倉俣史朗 <<ミス・ブランチ>> 1988年 (製造:1994年頃) / 当館蔵 © クラマタデザイン事務所

II 革新×素材

素材別に7つの領域を設け、素材の進化と相まった革新的な素材による作品を紹介し、素材を通じた社会への提案を見つめます。

- 3) WooJai Lee (イ ウジェ) <<ペーパーブリックス・コーヒーテーブル>> 2016年
- 4) Axel Hildenbrand (アクセル・ヒルデンブランド) <<HORATIO>> 2016年 アポロ製作所 / Photo: Axel Hildenbrand
- 5) 坂下 和長 <<shallows>> 2013年 Photo: Taishi Fujimori / calm photo
- 6) ピニンファリーナ社とナブキン社の共同デザイン <<ナブキン フォーエバー ピニンファリーナ エアロ>> 2016年



1



2



3



4



5



6

III 素材のきほん

来場者が、身近な素材そのものを知り、そして新たな一面に出会うコーナーを設けます。

- 7) 日本電気株式会社IoTデバイス研究所、下出祐太郎 (下出時絵司所) <<漆ブラック・バイオプラスチック>> 2016年
- 8) ニーナ・ファーベルト <<フォメス・フォメンタリウス・キノコ菌の新たな展望>> 2016年 Photo: ニーナ・ファーベルト



7



8

IV インスタレーション ～アートとデザインをつなぐ

四組のデザイナーによる素材の可能性を追った作品を展示します。

- 9) TAKT PROJECT <<COMPOSITION>> 2015年 Photo: 林 雅之
- 10) we+ <<Drift>> 2016年



9



10

※関連イベントについては、富山県美術館ホームページにて随時お知らせします。



INTERNATIONAL
HOKURIKU KOGEI
SUMMIT artisan crafts

国際北陸工芸サミット

THIS IS 工芸

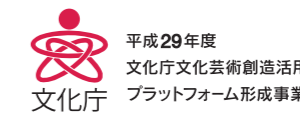
— 伝える。創る。—

THIS IS KOGEI / TRADITION & INNOVATION

「国際北陸工芸サミット」は、工芸の現状を捉えなおし、その未来を見据えることを目指しながら、国際的なアワードやシンポジウム、展覧会および多彩な関連催事を富山県内各地で開催するものです。

世界に誇る日本文化を広く国内外に発信すると同時に、北陸に「工芸分野の先進的文化芸術創造拠点」を形成することを大きな目的としています。

主催：富山県



平成29年度
文化庁文化芸術創造活用
プラットフォーム形成事業



国際北陸工芸サミット「ワールド工芸100選」展

国際北陸工芸サミット「U-50 国際北陸工芸アワード」における優秀な作品と、選考委員がキュレーションした作品を通して、世界の工芸の伝統とイノベーションをテーマに、世界各地の工芸の動向を紹介します。

会期：2017年11月16日(木)ー2018年1月8日(月・祝)

会場：富山県美術館 2F 展示室2

*休館日：水曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(11/24、12/24は臨時開館)、年末年始(12/29ー1/3) *観覧料：富山県美術館開館記念展 Part 2 「素材と対話するアートとデザイン」と共通観覧券/一般 1,300円(1,000円)/大学生 950円(750円)/一般前売り 1,000円 ()内は20名以上の団体料金 *ファイナリスト作品展・・・会場：高岡市美術館 / 会期：2017年11月25日ー11月30日(休館日：月曜日) / 入場無料 *会期終了後一部の作品などについては、県内各地を巡回予定。○高岡文化ホール：2018年1月20、21日 / ○富山県民会館：2018年1月27、28日 / ○新川文化ホール：2018年2月3、4日 *参加作家などに関する詳細は、<https://kogeisummit.jp/> で発表します。

「国際北陸工芸サミット」シンポジウム

世界からみた日本、北陸(富山)の工芸の今後の進むべき道、工芸の未来の展望を描くシンポジウムを開催します。

富山開催

*日時：11月18日(土) 14:30ー17:30(予定) *会場：富山県美術館ホワイエ
*内容：○基調講演：ルパート・フォクナー(英国ヴィクトリア&アルバートミュージアム日本美術担当上席学芸員) / ○ディスカッション：青柳正規(東京大学名誉教授)、ルパート・フォクナー、畠山耕治(金属作家、金沢美術工芸大学教授)、林千晶(ロフトワーク共同創業者) モデレーター：川上典季子(ジャーナリスト、21_21DESIGN SIGHT アソシエイトディレクター) *定員：150名(事前申込：10月20日必着)

高岡開催

*日時：11月23日(木・祝) 14:00ー17:30(予定) *会場：ウイング・ウイング 高岡4Fホール *内容：○U-50 国際北陸工芸アワード講評会：アワード選考委員11名 / ○ディスカッション：石井隆一富山県知事、青柳正規アワード選考委員長、中田英寿アワード選考委員 モデレーター：桐山登士樹(国際北陸工芸サミットディレクター) *定員：400名(事前申込：10月20日必着)

※詳しくは、国際北陸工芸サミット公式HP(<https://kogeisummit.jp/>)でご確認ください。 問い合わせ先：info@kogeisummit.jp 最新ニュースは公式facebookページで随時発表しています。@kogeisummit